

9月10日（体育祭閉会式）

ありがとう。

【閉会式】

入場行進から始まり、それぞれの競技、そして応援合戦。全ての戦いは終わり、最後のサークルで、みんなで校歌を歌い、また口加高校が一つになりました。

会場の皆様方、最後までご観覧くださりありがとうございました。応援合戦で後輩たちをリードした3年生、ありがとう。1、2年生、集団行動の完成度の高さは見事でした。ありがとう。朝早くからグラウンドの整備をしてくれたみんな、ありがとう。15分遅れでスタートしましたが、競技と競技の切り替えの速さ、準備と後片付けの速さで、あっという間に15分の遅れを取り戻しました。みんなのおかげです。ありがとう。体育祭を盛り上げてくれた放送部、吹奏楽部のみんな、ありがとう。戦いを終えて、肩を組んで校歌を歌う姿に胸が熱くなりました。ありがとう。ジュースの販売をいただいたPTAの皆様、ありがとうございました。

今日は、みんなの一生懸命に私たち大人はたくさんの元気と感動をもらいました。本当にありがとう。

若さとは力、エネルギーであり、また可能性や未来でもあり、武器でもあります。しかし、残念ながら若さが武器であることは、年を取ってから初めて気付くものです。今、みんなは若さという武器を持っています。この口加高校で、学習に部活動に行事にこれからも青春の火を燃やしてください。青春時代は楽しいことばかりではありません。苦しいことも、悩むことも、辛いことも、悲しいこともあるかもしれません。そんな時は、皆の前を見てごらん。こんなにたくさんの大人がみんなを見守っていることを忘れないでください。

最後に、3日前の9月7日、ある3年生の男子が学級日誌の「今日の感想」の欄に綴った文書を紹介して私の話を終わります。

『3年生最後の体育祭。団長として「応援だけは絶対に勝つ」という思いでここまで頑張ってきました。ここまでたどり着くまでに物凄く悩みました。ダンスが苦手な子にどうやったら分かりやすく教えられるか。みんながどうやったら声を出してくれるのか。どうやったらみんな楽しくできるのか。たくさん悩みました。その中でも3年生はとても心強く、元気をくれました。体育祭がいよいよ目前に迫って、今とても強く感じるのは、「感謝」です。特に1、2年生にはとても感謝しています。集団演技の練習をしながらの練習は本当にきついはずですが、3年生に負けないくらいバカになってくれています。本当に感謝しています。多くの人に救われて、そして協力してくれた上に、私たちの団があります。1、2年生をほめてあげてください！！ 幸せです。ありがとう。』

みんなが私たちの子供でいてくれて、口加高校の生徒でいてくれて私たちも幸せです。ありがとう！！